



平成24年度第2回学校環境衛生研究協議会について

一般社団法人東京都学校薬剤師会

会長 井上 優美

平成24年度 第2回学校環境衛生研究協議会

期日 平成24年8月12日(日)
会場 日本橋公会堂



主催：一般社団法人東京都学校薬剤師会
後援：公益財団法人日本学校保健会 東京都教育委員会 (財)東京都学校保健会 (社)東京都薬剤師会
一社一社愛知県学校薬剤師会 茨城県学校薬剤師会 群馬県学校薬剤師会
埼玉県学校薬剤師会 千葉県学校薬剤師会 栃木県学校薬剤師会 新潟県学校薬剤師会
山梨県学校薬剤師会 横浜市学校薬剤師会 日本学校環境衛生学会

一般社団法人東京都学校薬剤師会では、平成24年8月12日(日)中央区の日本橋公会堂において、第2回学校環境衛生研究協議会を開催いたします。会員

の皆様にはご案内が行ったことと思います。ここ数年日本学校薬剤師会主催の学校薬剤師講習会の内容は、くすり教育に偏ったような気が致します。平成21年4月に施行された学校保健安全法でも学校薬剤師会の職務は学校環境衛生検査に従事すると明記されています。東京都学校薬剤師会では、ひとりひとりの学校薬剤師の資質向上を目指し各種講習会を企画、実施しております。その一環と

して全国の学校薬剤師が一同に集まり、意見交換をする機会が出来ればと思い、この研究協議会を企画いたしました。

今回の協議会における特別講演は、「循環型社会と放射性物質汚染」と題し、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授 森口 祐一氏、「シックハウス症候群と今後の取組み」と題し、東京大学名誉教授 開成中学、高等学校校長 柳沢 幸雄氏に講師をお願いいたしました。放射性物質や学校環境衛生に関する第一人者のお話をうかがえる機会は少ないので、私自身も大変楽しみにしております。その後日頃の学校環境衛生活動に関する発表を埼玉県、愛知県、東京都の3都県をお願いいたしました。他地区がどのような学校薬剤師活動を行なっているかを知る良い機会になると考えております。

当日受付もございますので、夏休みの初日、一日学校環境衛生の勉強をしてみたいはいかがでしょうか？

皆様のご参加お待ちしております。

新版「アルコールの害」のCDが完成しました。

各支部長宛に代議員の人数分を無料配布済みです。

「薬物乱用防止教室」の依頼にお役立てくだされば幸いです。

なお、コピーガードがかかっていますので、ご注意ください。

更にご希望の方は下記料金にてお分けします。

FAX(03-3518-4708)にてお申込み下さい。

会員価格：1,500円(送料別) 非会員：3,500円(送料別)



開催行事参加報告

平成 24 年度都立学校建築物環境衛生管理 技術者講習会及び学校薬剤師講習会

田中 順子

平成 24 年 6 月 7 日（木）、都民ホールにて標記の講習会が約 200 名の参加者を集め開催された。教育庁都立学校教育部学校健康推進課による主催であり、「建築物環境衛生管理技術者の業務内容について」はビル衛生検査係長和田俊和氏、「環境放射能概論」は健康安全研究センター環境衛生研究科小西浩之氏、とそれぞれの専門家が講師をされた。

講習は、建築物環境衛生管理の講義から始まり、①空気環境の調整、②給水・排水の管理、③清掃、④ねずみ等の点検・防除、⑤その他環境衛生上良好な状態を維持するのに必要な措置等、学校施設の点検項目を再確認するとともに、各法令に基づく維持管理のポイントを現場写真を示して説明された。

続く講義では、放射線関連用語の理解が重要として各単位やその相関、実効線量への換算方法や測定機器について解説があった。①サーベイメーターのシンチレーション式は、空間線量測定やスクリーニングに向いている一方、GM式は核種同定、低濃度測定など表面汚染検査に向いていること、②分析チャートからみても Ge 半導体式核種分析装置は信頼性の高い分析が可能だが、NaI シンチレーション式スペクトロメータは安価、かつ、取扱いが容易であるもののスクリーニング分析にしか向かないなどという測定機器の用途別選択方法について、また、土壌の採取と測定の方法も含めた除染の考え方について講義していただいた。

最後に、学校健康推進課笠倉賢治係長から、環境基準の概要など学校薬剤師の職務に関する講義があり、講習は終了した。

新委員紹介



新しく「薬物乱用防止・薬の正しい使い方委員会」に所属しました福田早苗です。
小平市で三洋薬局を経営しています。小平市薬剤師会理事、小平市学校薬剤師会会長。小学校において「おくすり教育」を進めて約 10 年になります。

平成 24 年度学校保健(学校薬剤師)研修会

亀崎 信明

平成 24 年 7 月 18 日、学校保健の充実と学校薬剤師の職務について理解と認識を深めるため、(財)東京都学校保健会・東京都教育委員会・(一社)東京都学校薬剤師会主催の標記講習会が都庁大会議場で開催されました。

学校薬剤師・学校ビル管技術者約 200 名が参加して、都学薬理事 井戸久夫の司会で始まり、教員庁地域教育支援部 歯科保健担当 五十里一秋課長、都学薬会



長 井上優美子の挨拶の後、文部科学省スポーツ・青少年局 学校健康教育課 健康教育調査官 北垣邦彦先生による「学校環境衛生基準について「学校環境衛生活動に留意する点」の講演がありました。

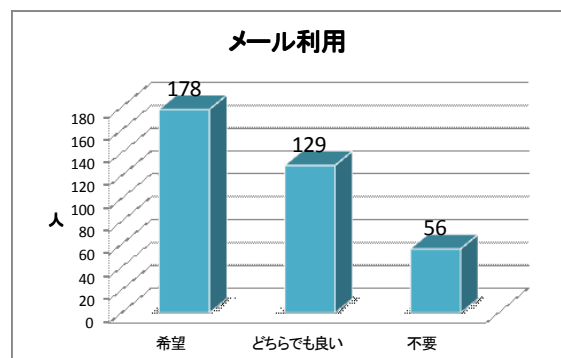
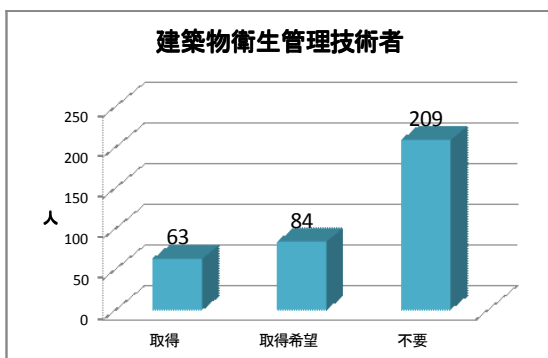
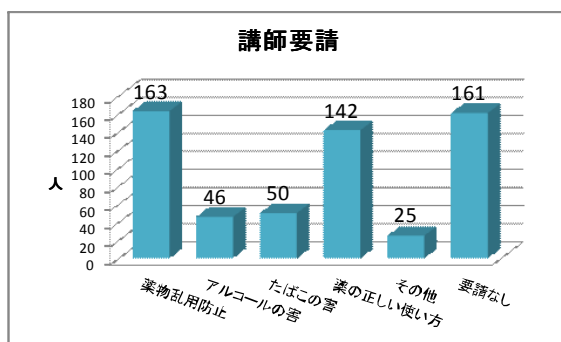
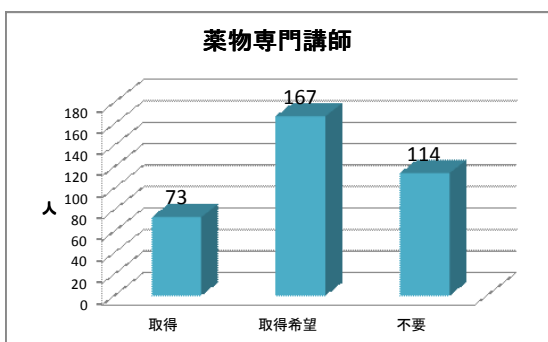
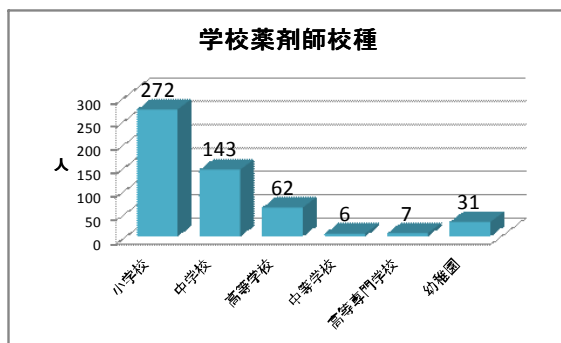
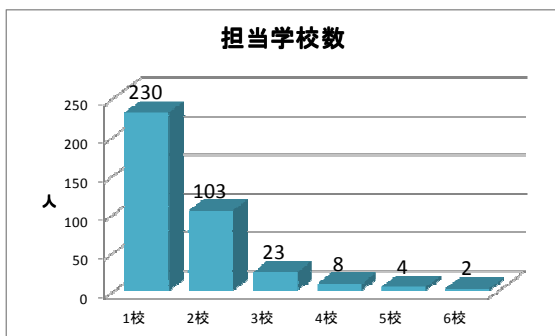
定期検査・日常点検の実施率が低い項目があること、校長の責務、維持・管理、揮発性有機化合物の臨時検査、シックハウス症候群、プール水検査、放射線等々を法律も含めて時間を忘れるほど丁寧に話されました。

「学校薬剤師への期待」として、担当校を知っているのは担当学校薬剤師が一番だから、より良い環境を作るため、様々な場面で、**中立**(例えば学校と保護者)の**立場で提言**をしてもらいたいとの話がありました。

東京都教育庁都立学校教育部 学校健康推進課 環境衛生指導担当 笠倉賢治係長による「学校薬剤師の職務について」では、法令資料とトコジラミ(ナンキンムシ)についての説明があり、16 時をかなり回って閉会となりました。

アンケート結果（概要）

平成 24 年 1 月に実施したアンケートの集計結果を報告します。



代議員会報告

平成 24 年 5 月 30 日 (水) 18 時 30 分より、全水道会館に於いて開催されました。会の次第は、以下の通りでした。

会長挨拶
 賛助会員紹介
 一般社団法人 東京都学校薬剤師会表彰授与式
 (選考委員会報告)

議 事
 報告第 1 号 平成 23 年度会務報告並びに事業報告

- 報告第 2 号 平成 24 年度事業計画に関する件
- 報告第 3 号 平成 24 年度歳入歳出予算案に関する件
- 議案第 1 号 平成 23 年度歳入歳出決算に関する件
 監事監査報告
- 議案第 2 号 役員選挙規定について

賛成多数ですべての議案が承認されました。平成 23 年度決算報告は、次ページのとおりです。

平成 23 年度 収支決算

自：平成 23 年 4 月 1 日 至：平成 24 年 3 月 31 日

一般社団法人 東京都学校薬剤師会

(単位：円)

科 目	予 算	決 算 額	増 減 (予算－決算)	備 考
収入の部				
1、会 費	24,965,000	24,000,000	965,000	
2、委託金収入	1,000	0	1,000	
3、補助金	300,000	300,000	0	
1) 都学校保健会	300,000	300,000	0	
4、雑収入	450,000	1,023,215	△ 573,215	
1) 利息収入	50,000	11,930	38,070	
2) 諸雑収入	400,000	1,011,285	△ 611,285	
5、前年度繰越金	6,315,465	7,301,999	△ 986,534	
合 計 (A)	32,031,465	32,625,214	△ 593,749	0

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増 減 (予算－決算)	備 考
支出の部				
1、事業費	6,040,000	3,501,232	2,538,768	
(1) 環境衛生薬事衛生対策費	5,540,000	3,418,232	2,121,768	
1) 研究費	700,000	207,454	492,546	
2) 情報収集費	100,000	108,410	△ 8,410	
3) 機器・備品整備費	30,000	0	30,000	
4) 大会講習会費	2,000,000	1,408,491	591,509	
5) 研究協議会費	800,000	226,100	573,900	
6) 薬物乱用防止対策費	800,000	544,662	255,338	
7) 印刷製本費	1,000,000	832,615	167,385	
8) 表彰費	110,000	90,500	19,500	
(2) 部会対策費	500,000	83,000	417,000	
1) 部会対策費	500,000	83,000	417,000	
2、管理費	10,160,000	9,840,411	319,589	
1) 役員報酬	1,050,000	1,050,000	0	
2) 給料手当	2,300,000	2,154,897	145,103	
3) 臨時雇用賃金	100,000	72,575	27,425	
4) 福利厚生費	100,000	312,645	△ 212,645	
5) 支払リース料	300,000	352,380	△ 52,380	
6) 旅費交通費	400,000	457,620	△ 57,620	
7) 通信運搬費	1,200,000	764,870	435,130	
8) 什器備品費	50,000	10,510	39,490	
9) 消耗品費	400,000	418,949	△ 18,949	
10) 修繕費	50,000	0	50,000	
11) 水道光熱費	150,000	202,796	△ 52,796	
12) 賃借料	1,800,000	1,593,900	206,100	
13) 租税公課	20,000	118,040	△ 98,040	
14) 事務委託料	1,300,000	935,800	364,200	
15) 手数料	30,000	23,331	6,669	
16) 渉外費	700,000	948,600	△ 248,600	
17) 理事実費弁償	200,000	388,532	△ 188,532	
18) 雑費	10,000	34,966	△ 24,966	
3、会議費	4,150,000	2,994,695	1,155,305	
1) 総会費	500,000	478,939	21,061	
2) 支部長会費	650,000	290,850	359,150	
3) 代表者会費	600,000	230,950	369,050	
4) 理事会費	400,000	351,356	48,644	
5) 役員会費	1,000,000	657,600	342,400	
6) 委員会費	1,000,000	985,000	15,000	
4、支部運営費	7,219,500	6,718,500	501,000	
1) 支部運営費	7,219,500	6,718,500	501,000	
5、日学薬会費	3,517,500	3,090,000	427,500	
1) 日学薬会費	3,517,500	3,090,000	427,500	
6、積立金	250,000	250,000	0	
1) 退職積立金	50,000	50,000	0	
2) 記念誌積立金	200,000	200,000	0	
7、予備費	100,000	0	100,000	
支出合計(B)	31,437,000	26,394,838	5,042,162	
次期繰越収支額	594,465	6,230,376	5,635,911	
合 計	32,031,465	32,625,214	△ 593,749	

各支部の活動状況

三鷹支部

岸田 登美子

三鷹支部は小学校 15 校、中学校 7 校計 22 校を学校薬剤師会員が 1 人 1 校を担当している。年度初め全員で年間の学校環境衛生検査の各月の役割分担を決定している。新会員が検査を理解し易くするために、又、22 校の検査手技・手法が同一であること、そして、検査結果の信頼性を高めるために次の様な標準業務手順書 (SOP) を作成した。

「教室黒板の照度の検査」「飲料水の水質検査」「プール水の水質検査」「給食室の細菌並びに食器洗浄度検査」「教室の空気検査」「薬品管理状況 (保健室、理科室)」「騒音の検査」。現在各 2 版～4 版と改訂されている。「給食室の食器洗浄度」は各学期 1 回行い、澱粉・脂肪残留物の検査結果を栄養士、作業員に示し、改善点を提案、検討し

てもらっている。又、「理科室の薬品管理状況」については、平成 23 年より「毒劇物危険防止管理規定」により教育委員会、理科専科教諭、学校薬剤師協議の上、「毒劇物保管一覧表、各薬品毎の管理簿」が作成された。学校薬剤師は年 1 回この帳簿と毒劇物薬品量のチェックをしている。

平成 22 年からの薬学生の実務実習 (学薬部門) の講義に当たっては、SOP を基本に都学薬作成の「学校薬剤師教本のパワーポイント」をアレンジして DVD を作成した。講義と検査実習を行い、後日、学校薬剤師は薬学生と担当校に同行し、その月の定期検査を行っている。今後は最近の報道そからもっと積極的に「薬の正しい使い方、薬物乱用防止教育」に活動していかなければと考えている。

玉川砧支部

谷山 京子

世田谷区の玉川と砧支部の合併により、平成 22 年から玉川砧支部となりました。グループ編成や検査日程の組み方などは、事情に合わせ、旧支部そのままの方法で運営しています。活動内容は、区教育委員会の計画に基づき共通で、もともと区内統一されており、年間計画は、以下の通りです。

検査・点検名	実施時期
① 飲料水の月例点検 高置水槽系統別・冷水器の飲料水検査 「学校飲料水日常点検記録」の確認	毎月
② 照度・照明	2 回 4～6 月・10～12 月
③ 給食施設点検	1 回 5～6 月

- ④ 熱風食器消毒保管庫内温度測定 2 回
 - ⑤ ダニ・ダニアレゲン 1 回 6～8 月
 - ⑥ プールの施設点検 1 回 6～7 月
 - ⑦ 教室空気 2 回 7～9 月・12～2 月
 - ⑧ 薬品点検 (保健室・理科室) 1 回 1～3 月
- その他、飲料水水質検査 (10 項目)、プール水質検査、揮発性有機化合物検査、害虫生息調査は、業者委託で実施しています。
- 地区の活動として、学校における薬物乱用防止活動や、世田谷区、地区薬剤師会と協力しての啓蒙活動、渋谷区、目黒区などと合同の勉強会を行っています。

新委員紹介



はじめまして、新総務委員会委員の馬場孝道です。
現在、(社)東京都薬剤師会理事、(社)西武薬剤師会副会長、(社)小平市薬剤師会会長を兼任させていただいております。私の持論ですが、会の利益になることを最重点で物事を考えることを第一にして今まで活動してきました。これからもこの方針で参りたいと思います。都薬、都学薬と現在は微妙な関係ですが、両会ともに発展するように努力していきたいです。

協賛会員のページ

柴田化学工業株式会社

東京都学校薬剤師会の皆様には、日頃より大変お世話になっており、この場をお借りしてお礼申し上げます。

今回は弊社の紹介はそこそこに、学校保健安全法に基づく、夏場の環境測定にお勧めの製品をご紹介させて頂きたいと思っております。夏の学校といえば、楽しいプールの季節。遊泳用プールの衛生基準は、

- ・ 遊離残留塩素濃度 0.4mg/L 以上 1.0mg/L 以下が望ましい



と、定められています。当社では、どなたでも簡単に残留塩素の測定が可能な簡易キットを販売しております。本製品のお問合せや出荷数の増加が、当社に夏の訪れを感じさせてくれる製品です。

☆残留塩素測定器 DPD 法☆

発売から 50 年以上、少しずつ進化を遂げている、弊社のロングヒット製品です。確かな品質と低価格で、今後もお提供致します



☆シンプルパックシリーズ☆

パックに検水を吸水して振り混ぜるだけ！どなたでも手軽に簡単に残留塩素の測定ができ、毎日の管理に最適です。

その他、夏の自由研究にお勧めのチェック隊シリーズ等、他測定項目も豊富に取り扱っております。是非一度、ホームページをご覧ください!!

<http://www.sibata.co.jp> (“柴田科学 ” で検索!)

今後の研修会、研究協議会等予定

学校環境衛生・薬事衛生研究協議会（札幌市）
第 63 回関東甲信越静学校保健大会（さいたま市）
第 5 回学校環境衛生基礎研修会(三軒茶屋キャロットタワー 5F)

内容：浮遊粉じん、揮発性有機化合物

第 22 回アルコール健康教育研修会（横浜市）
第 21 回薬物乱用防止教育研修会（横浜市）
第 2 回学校環境衛生研究協議会（日本橋公会堂）
第 44 回日本薬剤師会学術大会（浜松市）
学校薬剤師研修会(新宿文化センター小ホール)
第 62 回全国学校薬剤師大会（熊本市）
第 62 回全国学校保健研究大会（熊本市）
第 8 回健康づくりフォーラム（都庁）
平成 24 年度東京都教育委員会学校保健給食表彰式

平成 24 年 7 月 27、28 日（金、土曜日）
平成 24 年 8 月 2 日（木曜日）
平成 24 年 8 月 3 日（金曜日）

平成 24 年 8 月 10 日（金曜日）
平成 24 年 8 月 11 日（土曜日）
平成 24 年 8 月 12 日（日曜日）
平成 24 年 10 月 7、8 日（日、月曜日）
平成 24 年 10 月 11 日（木曜日）
平成 24 年 11 月 8 日（木曜日）
平成 24 年 11 月 8、9 日（木、金曜日）
平成 24 年 12 月 20 日（木曜日）
未定

一般社団法人東京都学校薬剤師会事務局

〒101-0054 千代田区神田錦町 2-5 第一大隆ビル 302

ご意見・お問合せは FAX でお願いします

FAX：03（3518）4708 TEL：03（3518）4707